

1. シェープファイルからXMLへ変換

メニュー[JPGIS-XML 変換]-[シェープファイルから XML へ変換]で、ダイアログで指定する「シェープファイルと地物の対応表 CSV」の1列目のシェープファイル名が'C'あるいは'e'で始まる場合、このシェープファイルの変換ができない問題を修正しました。

メニュー[JPGIS-XML 変換]-[シェープファイルから XML へ変換]で、XSD の定義のなかで、「substitutionGroup」で指定された上位クラスの情報をもとに、XML の地物の属性にセットしていない問題を修正しました。

スキーマファイルで、例えば

```
<xs:element name="dm_YMD" type="jps:TM_Instant"/>
```

となっていて、対応するシェープファイルの内容が「2011/03」など日が指定されていない場合、XML には末日(2011-03-31)を出力するようにしました。